

平成24年1月20日

NTTロジスコ千葉物流センタ新A棟の竣工について ～高耐震性を兼ね備えた最新規格倉庫～

株式会社エヌ・ティ・ティ・ロジスコ(代表取締役社長:中川雅行、本社:東京都千代田区、以下NTT ロジスコ)は、千葉県市川市にある千葉物流センタ内の新A棟を、平成24年1月20日に竣工いたしました。

1. 建設の経緯

千葉物流センタは、京葉道路原木IC(1.5km)、首都高速道路湾岸線千鳥町IC(3.0km)に近接した、都心・東京湾や成田空港へのアクセスに優れた利便性の高い立地です。またJR東日本京葉線二俣新町駅から徒歩5分の立地にあり、公共交通機関によるお客様、従業員のアクセスについても絶好の環境です。

当センタは、NTTグループ以外のお客様向け通販、医療機器、精密機器検査等「高付加価値サービス」を中心に提供しておりますが、恵まれた立地条件と物流センタの管理能力が支持され受注が好調で、平成22年11月に竣工した新D棟(現 市川物流センタ)についても満床となり、空きが少なくなったためA棟を新たに改築いたしました。

【旧A棟:約4,800㎡ → 新A棟:約17,000㎡ 約12,000㎡(約3,600坪)増床】

2. 新倉庫の特徴

新A棟は、耐震基準の1.25倍と高い耐震性能を備えた 安心・安全な施設となっています。

フロアあたり約4,000㎡(約1,200坪)に、事務所を適所に配置した設計として、お客様ニーズに沿った区分割りで提供できる構造となっているとともに、倉庫有効天井高さを6mに設定し、保管ラック配置を考慮したスパン割りにするなど、高効率な荷物保管が可能な構造としました。

設備面では100%空調設備を完備するとともに、外壁にも金属サンドイッチパネルを使用して空調効率も高めております。また監視カメラ・入室セキュリティ機器の標準装備、警備員の24時間配置を実施してセキュリティ対策も充実させるとともに、事務所・共用部についてはLED照明を採用し、充実した設備等でお客様の多様なニーズに対応できるようにしております。

当社は新倉庫棟を活用し、ロジスティクス・プロフェッショナルとしてお客様へ最適なサービスの提供を目指します。

3. 新倉庫棟の概略

- ・所在地 : 千葉県市川市二俣717-88
- ・敷地面積 : 合計 約37,000㎡
- ・構造 : 鉄骨造 地上8階建(倉庫フロア4階)
- ・延床面積 : 約17,000㎡(約5,100坪)
※千葉・市川物流センタ全体面積
約71,000㎡(約21,400坪)
- ・主な仕様 : 監視カメラ、入退室管理システム
荷物用エレベーター4基、ドッグレベラー5基
LED照明(事務所・共用部)



※本件につきましては、建設着手の際、平成23年2月14日に「千葉物流センタA棟の改築に着手」をリリースしております。(弊社Webサイトに掲載 <http://www.ntt-logis.co.jp/info/list/110214.html>)